

花でとりもつ

地域の『輪(和)』

保健学部 楠田美奈

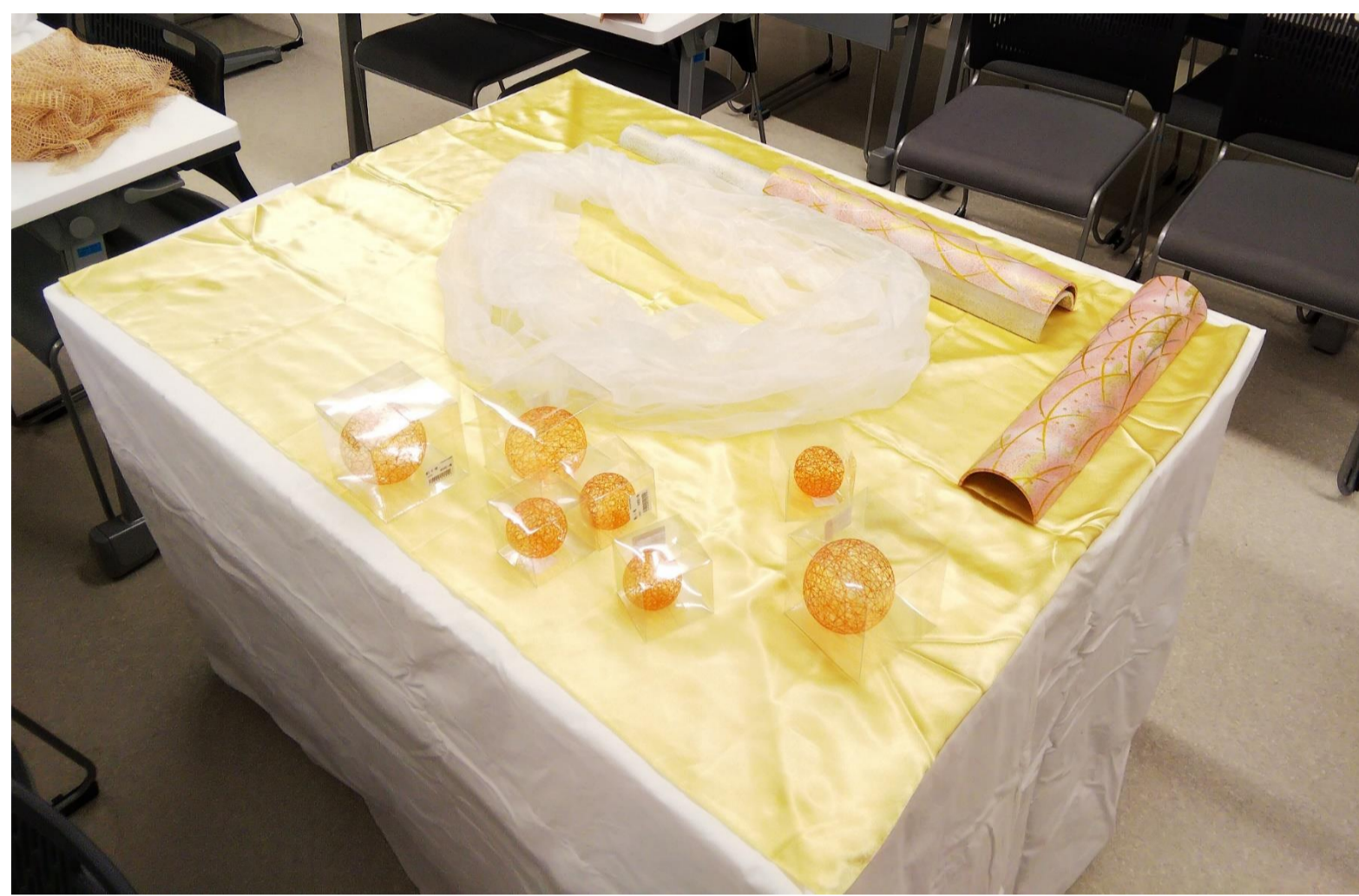
【活動概要】

社会貢献活動として、花を介して地域の皆さんと交流を図りたいと考える。その目的として、幅広い年代の方へ日本の伝統文化である『華道』を紹介する場を作りたい。老若男女を問わず利用している公共交通機関の拠点である、『駅』での展示を行い、日本の伝統文化である華道を紹介し、作品から第三者に向けて『気持ちを伝える技術』を育みたいと考える。

【活動紹介】

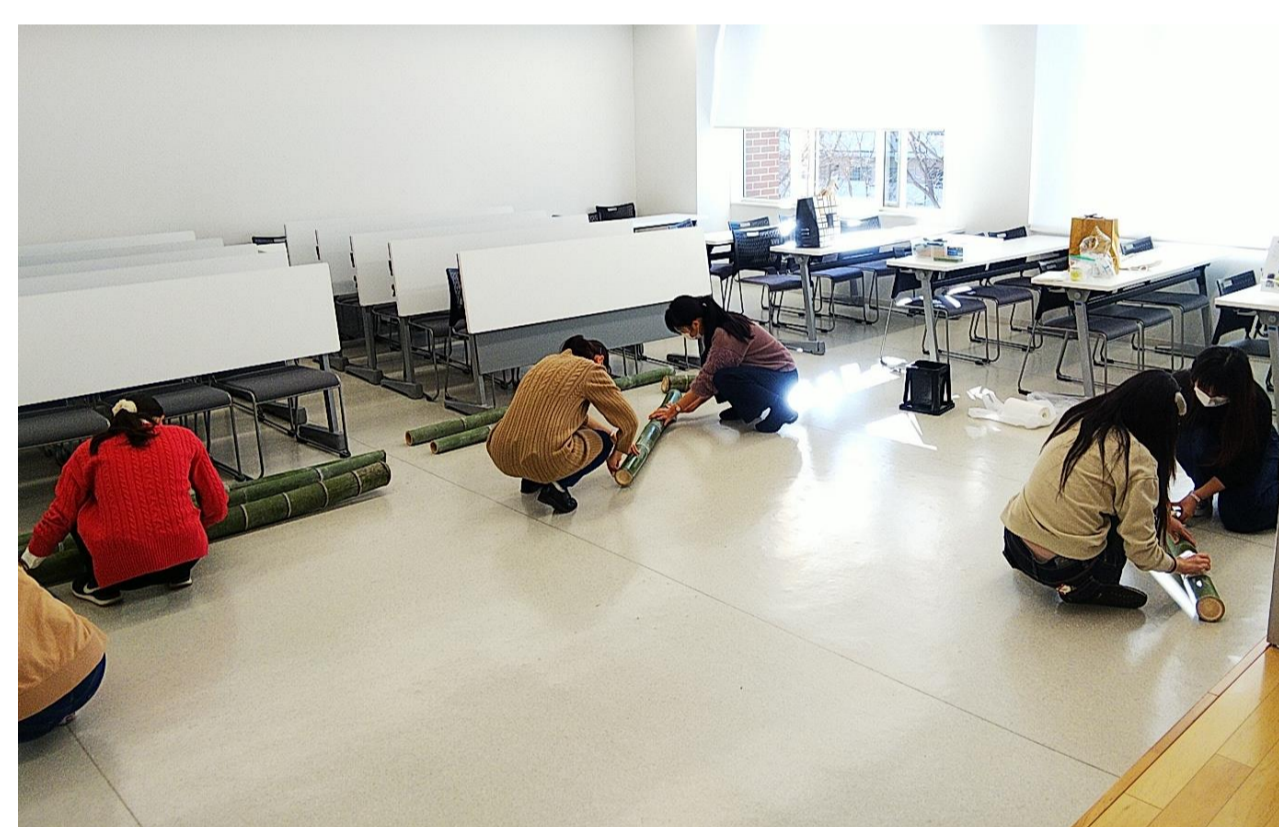
『アトレヴィ三鷹内でのお正月のお花の展示』

- ・ **事前準備 2020年11月6, 16, 17日**



10月に実施したアトレヴィ三鷹との打ち合わせ後に決まった作品の雰囲気などを共有し、展示と同じ大きさのテーブルを用意し、作品のサイズ感と設えをメンバー内で共有した。展示の雰囲気を出すための小物や布などもセットして、確認した。

- ・ **作品制作 2020年12月25, 26, 28日**



25日に、八王子キャンパスへ竹を採取し、翌日は竹の加工(竹の表面の色落ち防止に食用油脂を塗布。花器にするために、竹に切り込みを入れたり、作品を安定させるためにインパクトドライバーで竹を固定)を実施した。

28日は、実際に花を入れて、作品のバランスを確認して、アトレヴィ三鷹へ搬入をした。

- ・ **作品展示 2020年12月28日～2021年1月4日**

28日の搬入後、展示を開始した。計5回メンテナンスをし、花を入れ替えや器の中の水の補充や展示スペースがお客様の往来に影響がないか等を確認をした。



【活動総括】

普段の大学生活とは異なる環境となったが、例年通り作品展示ができた。ご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。今回展示に携わった学生は華道部有志メンバーで、作品を見ていただく『緊張感』と『達成感』を感じられる活動となった。学生にとって「作品を見て、明るい気持ちになってほしい」という気持ちを伝える活動となった。

※当初計画をしていた、9月の高齢者施設での『華道を楽しむ会』、3月のツインズマーケットでの『親子いけばな体験コーナー』は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置の一環で、中止をしました。